

## 12 / 12 校長室より 158

外部の様々な会議に出席し、情報交換する中で最近、強く危惧していることがあります。

それは、子どもにとって教育の当事者であるべき保護者と学校の教員が、互いに手を携えて子どもの教育に当たることが難しくなっているという現状です。

私は、これまで教員を続けてきてたくさんの生徒や保護者の方々に『教師』として育てていただきました。

また、我が子の保護者としてお世話になった各学校の先生方に『親』として育てていただきました。

このことは、「古き良き時代」に限った話では決してないはずです。



12/12(土) バレーボール部 3年生と1・2年生のラストゲーム